

ドキュメント自動生成ツール 【A HotDocument】

ソフトウェア使用権許諾条項

1.対象とする製品

本書は,お客様がお買い上げになった弊社ソフトウェア商品【A HotDocument】に含まれるプログラムお よびこれに関する資料等(以下「本ソフトウェア」という)を対象とします。

2.使用権

弊社は,本ソフトウェアの使用開始日からお客様が本許諾条項に定める使用権が消滅する事由に該当するまでの期間,お客様が本ソフトウェアを以下の内容にて使用することができる譲渡不能の非独占的使用権をお客様 に許諾いたします。

- (1) 本ソフトウェアを,いかなる場合においても,所定のライセンス数に該当する台数以内のお客様ご指定の 特定機械(以下指定機械という)においてのみ使用する行為。
- (2) 本ソフトウェアを,バックアップの目的のために1部に限って複製する行為。ただし,当該複製は本ソフ トウェアに表示されている弊社による著作権表示を含んで行なわなければなりません。

3.本ソフトウェアの権利

本ソフトウェアに関する一切の無体財産権は弊社,または弊社が本ソフトウェアに関連して特定の使用権許諾 を得ている原権利者に帰属いたします。

4.保証

1.弊社は,お客様の本ソフトウェアの購入後180日間,本ソフトウェアが記録,格納されている媒体自体,または 当該 媒体における本ソフトウェアの記録状態に材質上または製作上の瑕疵がないことを保証いたします。万一, 上記保証期間中に,本ソフトウェアが記録,格納されている媒体自体,または当該媒体における本ソフトウェア の記録状態に材質上または製作上の瑕疵が認められた場合,本ソフトウェアが記録,格納されている媒体を交換 いたします。ただし,お客様から当該瑕疵につき上記保証期間内に弊社に通知いただくことを条件といたします。

2.弊社は,前項の本ソフトウェアが記録,格納されている媒体の交換を除いては,本ソフトウェアに対して,い かなる明示または黙示の保証も与えることなく,お客様に供給されたときの状態にて使用許諾いたします。また, 本ソフトウェアがお客様の特定の使用目的のために適切または有用であること,本ソフトウェアの実行が中断さ れないことおよびその実行に誤りがないことを保証するものではありません。

3.本条にもとづく弊社の責任は本ソフトウェアが記録,格納されている媒体の交換に限定されるものとし,弊社 は、その他の法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示または黙示の保証責任および本ソフトウェアに起因する お客様の逸失利益,特別な事情から生じた損害,データ等に対する損害および第三者からお客様に対してなされ た損害賠償請求にもとづく賠償責任等の一切の責任を負いません。

5.お客様の義務

お客様は以下の行為をすることはできません。

- (1)本許諾条項以外の方法にて本ソフトウェアを使用,複製または改変する行為。
- (2)本ソフトウェアを第三者へ開示する行為
- (3) 本ソフトウェアに直接記録されているか,または本ソフトウェアが記録,格納されている媒体に表示され ている所有権および無体財産権の権利表示を除去,削除または変更する行為。
- (4)本ソフトウェアを日本国外に持出あるいは送付する行為。

6.使用権の消滅

お客様が以下のいずれかの項目に該当した場合,お客様の本ソフトウェアの使用権は自動的に消滅いたします。 (1)お客様が本許諾条項に違反した場合。

(2)お客様が本ソフトウェアを使用する指定機械の占有を失った場合。

7.使用権消滅時の措置

お客様の本ソフトウェアの使用権が消滅した場合,お客様は本ソフトウェアならびにその複製物をすべて抹消 または破壊するものとします。

パッケージ開封の前にお読みください

このたびは弊社ソフトウェア製品をお買い上げいただき,まことにありがとうございます。 まずは,製品の内容をご確認ください。

弊社では,ソフトウェア使用権許諾条項(以下,使用契約)を設けさせていただいており ます。お客様が使用契約の内容にご同意いただいた場合のみ,本ソフトウェアの使用を許 諾いたしております。

パッケージ開封の前に必ず使用契約をお読みいただき,もし,使用契約にご同意いただけ ない場合には,全ての製品内容を,弊社へ返送願います。お客様がパッケージの開封を済 まされますと,使用契約にご同意いただいたものとさせていただきます。

製品の内容

- ・【A HotDocument】インストールディスク
- ・クイックマニュアル
- ・コメント規約
- ・ユーザ登録用紙

製品問い合わせ先

【A HotDocument】製品案内URL:http://www.hotdocument.net/ E-Mail:info@hotdocument.net

	目 次
У	フトウエア使用権許諾条項1
バ	゚ッケージ開封の前にお読みください2
第	1章【A HotDocument】とは4~5
第	2章 インストール6
第	3章 基本操作7~8
第	4章 Excel形式ドキュメントの生成9
第	5章 良くある問い合わせ10
[/	A HotDocument】問い合わせ票11

第1章 【A HotDocument】とは

1 【A HotDocument】とは

ドキュメント自動生成ツール【A HotDocument】(以下,【A HotDocument】と略す) は,ソースファイルを読み込み,ドキュメントを自動生成するツールです。

【A HotDocument】を使ってドキュメントが自動生成されるまでの手順は、次の通りです。

- ・【A HotDocument】を起動します。
- ・ドキュメントの種類、オプション等を設定します。
- ・ドキュメント生成を実行します。



4

2【A HotDocument】の特長

【A HotDocument】の特長について簡単に紹介します。

ドキュメントの種類が豊富

【A HotDocument】は数十種類の多彩なドキュメントを自動生成します。生成されたドキュメントは、エンドユーザへの納品には最適なものになっております。また、ソースファイルの解析にも大変役立ちます。

ドキュメントが美しい

ドキュメントの整形に、Excelを採用することにより、美しい出力ドキュメントを生成することができます。また、ドキュメントはExcelのブック形式で保存できますので、非常に省スペースでドキュメントを保管することができます。

開発時にも役立つhtml形式

html形式のドキュメントは、開発時におけるドキュメントの情報共有にご利用いただけます。最新のドキュメ ントをリアルタイムに公開することにより、開発時の混乱を未然に防ぐことができます。また、検索機能など が付いたchm形式でのドキュメント出力も可能になりました。

充実した製品ラインナップ

【A HotDocument】はVisual Basic、AccessをはじめVisual C++、Visual C#、Visual J#、Java、C++ Builder、 Excelまで対応しています。そのため、異なる言語でも統一されたドキュメント体系を得ることができます。

定型コメントの記述でより充実したドキュメント

プログラマがソースファイル中に定型コメントを記述しておく事により、さらにわかりやすいドキュメントを 生成できます。定型コメントとは、プログラム中の関数の仕様、処理の説明等をソース中に一定の形式で記述 したものです。【A HotDocument】は定型コメントを最大限に活用し、ドキュメントを生成します。

定型コメントのテンプレート生成ツールが付属

【A HotDocument】には、定型コメントのテンプレートを簡単にソースファイルに埋め込むことができるツ ール、HotPlateが付属しています。

シエアNo. ...実質的な日本標準のドキュメント形式

【A HotDocument】は既に10万以上のユーザの方々にご支援いただき、日本のドキュメント自動生成ツー ルではデファクトスタンダードになっています。そのため、どのようなシステム開発の現場でも安心してご利 用いただけます。

VB5/VB6/Access97対応版は、Excel/テキストドキュメントのみ出力できます。

第2章 インストール

1 インストールの前に

インストールの前に次の項目をご確認ください。

ディスク空き容量

インストールに必要なディスク容量は40MB程度です。ただし、ドキュメントの生成時に は、読み込むソースファイル容量の3倍程度のディスク容量が必要です。

すでに【A HotDocument】がインストールされている場合は、【A HotDocument】を削除してから インストールを行ってください。

2【A HotDocument】のインストール

【A HotDocument】をインストールするには、【A HotDocument】インストール ディスク内の Setup.exeプログラムを起動します。画面のメッセージに従って操作を 行って下さい。

インストールが完了すると、インストール完了メッセージが表示されます。

3【A HotDocument】のアンインストール

【A HotDocument】をアンインストールするには、コントロールのパネルの「アプリ ケーションの追加と削除」を起動します。

一覧より【A HotDocument】を選択して、「追加と削除」ボタンをクリックします。 メッセージに従って操作を行ってください。

第3章 基本操作

【A HotDocument】でドキュメントを生成する、もっとも基本的な手順について説明 します。

1 【A HotDocument】の起動

【A HotDocument】を、スタートメニュ ーから、もしくはスタートメニューの「使 用方法」に記述されている方法で起動しま す。

🖗 Visua	Basic 200	ⅰ対応ドキュメ	いト	
7711UE	環境設定(E)	∿μ7*(<u>H</u>)		
	Visual	Basic 2005	动応	
	トキュメン	小自動生態	成ツール	Ŀ
	[A Ho	tDocur	nent	
188 0.16	<pre>// // // // // // // // //</pre>			

2 オプションの設定

会社名、システム名等を設定します。 メニューから[環境設定(E)]-[オプション (O)…]をクリックします。各種オプション情 報を設定してください。

オブションダイアログ
全般 7-炒一情報 表紙 也ル情報 html
会社名
株式会社【A HotDocument】 システム名
ドキュメント自動生成ツール【A HotDocument】
OK 詳細設定位 初期設定Ф Cancel

3 出力ドキュメントの選択

出力するドキュメントを選択します。 メニューから[環境設定(E)]-[出力ドキュ メント選択(R)...]をクリックし「出力ド キュメント選択」ダイアログを開きま す。出力するドキュメントを選択して ください。

出力ドキュメント選択ダイアログ	
第7章 第8章 第9章 第9章 第10章 第11章 第11章 第12章 第1章 第2章 第3章 第4章 第5章 第6章 第1章 プロジェクト視要 ▽ 1.1 プロジェクトファイル情報 ○ 1.2 参照設定一覧 ○ 1.3 Addm-覧 ○ 1.4 出力形式一覧 ○ 1.5 プロジェクトプロパティー覧 ○ 1.5 プロジェクトプロパティー覧 ○ 1.7 構成プロパティー覧 ○ 1.8 開発環境プロパティー覧	OK 全てを選択 全てを非選択 Cancel

4 対象ファイルの指定

ドキュメント出力する対象ファイルを指定してください。 指定方法の詳細は、ヘルプをご覧ください。

5 ドキュメントの生成

ドキュメントを生成します。メニューから [ファイル(F)]-[ドキュメント自動生成(R)...] をクリックします。解析中は、アプリケー ションウィンドウのステータスバーに処理 内容が表示されます。

必ずファイルのバックアップ 注意 をとってから、処理を実行し てください。



6 生成されたドキュメントの確認

処理が終わり、ドキュメントが生成されると、インフォメーションダイアログが表示されます。Excel形式ドキュメントが未保存の状態でアクティブになっています。内容を確認の上、必要に応じて保存・印刷等をおこなってください。

1. 16 16 17 回	M5 3540 + 11 + 1		10 10 10	
	Managanaka			
ドキュメント自動	b生成ツール【A Hu	otDocumen	t]	š.
				č.
プロ	グラム設計	*		
	2 2 - AKIT			
-	2007年6月14日			
42 VT	Fromwoollten A. Holin			
	CALL OF TRANSPORTED IN			
	No #10 7-00 7-00 第二 2	ALE #10 9-20 7-20 0.0799 0.0799 0.0799 0.0799 酸酸 クロッエミ 40.200 ドキュメント自動生成ツール【A H プログラム設計: 2007年0月14日 #2007年1 fe Hotboared】	R # #10 + x3 P + x3 P + x3 P + x4 # U R # # # # # # # # # # # # # # # # # # #	ALE #10 9-10 7 5-10 5-00 7 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

第4章 Excel形式ドキュメントの生成

Excelのセキュリティレベル

【A HotDocument】はExcel-VBAを使ってドキュメントを生成しています。そのため、Excelのセキュリティレベルによって、下記のダイアログが表示され処理が途中で止まる場合があります。

Excel2007**以降をお使いの場合は、ヘルプをご覧ください。**

セキュリティレベルが「高」もしくは「最高」の場合は、下記のダイアログが表示され、処理が途中で止まります。

Microsoft Excel	×
間こうとしているドキュメントにはマクロが含まれています。マクロには、コンピュータに問題を引き起こすウィルスが含まれていること ます。このドキュメントが安全であることがあらかじめわかっている場合は、[[ばい]をクリックしてください。 いずれのマクロも実行した 合は、[にいいえ]をクリックしてください。	があり えい場
はいの「いいえて」キャンセル	

セキュリティレベルが「中」の場合は、マクロを有効にするかを確認するダイアロ グが表示されます。「マクロを有効にする(E)」を選択すると処理が継続されます。

Microsoft Excel		?×
C¥Documents and Settin でいます。	gs¥Admin¥My Docume	nts¥~vba.xls はマクロを含ん
マクロにはウィルスが含まれて すが、マクロが適正な場合、	いる可能性があります。 機能が使えなくなります。	?クロを無効にすると安全で
「マクロを無効にする(D)	マクロを有効にする(<u>E</u>)	▶ 詳細(<u>M</u>)

これらのダイアログを表示させたくない 場合は、Excelのマニュアルお読みの上、 Excelのメニューから「ツール(T)」 -「マクロ(M)」 - 「セキュリティ(S)」を 選択し、セキュリティレベルを「低」に してください。

なお、セキュリティを高める為、 【A HotDocument】処理時以外は、セキュ リティレベルを「低」以外にすることを お勧めします。

セキュリティ	?×
セキュリティ レベル(S) 信頼のおけるソース元(T)	i
○ 高(U) 安全であるとわかっている署名付きのマクロだけ 実行することができます。署名のないマクロは自動的にま 行不可になります。	14 Int
○ 中(M) コンピュータに損害を与える可能性があるマクロを 実行する前に警告します。	
(低仏)(推奨しません)コンピュータに損害を与える可能 があるマクロを実行する前に警告しません。ウィルス検索 ログラムがインストールそれているか、すべてのドキュメント ディケホスと検索される他のお数字で参考す。	性ブが
X T (000 LHEID 30/07 000/3X/2 (03 70	
- ウイルス検索プログラムがインストールされました。	
OK	1211

9

第5章 良くある問い合わせ

最新の良くある問い合わせ集を、ヘルプおよび、http://www.hotdocument.net/faq/ にて公開しています。

これらの中に対応する項目がない場合は、HPで公開されている問い合わせ票(Word形式)に必要事項をご記入後、メールにてお送り下さい。

エラーが出る状態を明確にするため、【A HotDocument】インストールディレクトリ にサンプルソースがインストールされています。そのソースで動作確認をしてください。 また、OS等をカスタマイズしているコンピュータでは、動作しない可能性があります。 その場合は、他のコンピュータで実行してみてください。正常に動作する場合には、動 作するコンピュータとしないコンピュータの差分を確認してください。

A.Excelマクロ実行中に処理が止まる。

A-1.マクロウイルス、セキュリティ関係のダイアログが表示される。 詳しくは、「第4章 Excel形式ドキュメントの生成」をお読みください。

A-2.Excelマクロ実行中に、強制終了ダイアログが表示される もしくはハングしてしまう。

DLL等が他のソフトのインストールによって、変更されている可能性 があります。Excelをアンインストール後、再インストールをしてくだ さい。

A-3.マクロエラーになる。

Excelのバージョンアップ、【A HotDocument】インストール後にExcel のインストールをしたなどの可能性があります。【A HotDocument】 をアンインストール後、再インストールをしてください。

その他

ソースファイルにどのような制限がある?

各開発環境で、コンパイルが通っているソースファイルのみ対象と しています。

【A HotDocument】問い合わせ票

貴社名				シリアルNo
担当者名				製品名
電話番号	-	-		本体機種名
FAX番号	-	-		OS
ご記入日	年	月	日	Excelバージョン

件名

お問い合わせ内容

・上記の内容を、メール(support@hotdocument.net)にてお送りください。

・お問い合わせ前に、ヘルプの「良くある問い合わせ」の章をお読みください。

・シリアルNo.はユーザ登録用紙に記載されています。

・エラーが表示される場合には、表示されるタイミング、エラー内容をお書きください。

・必要に応じ、ソースファイルを添付ファイルとしてお送りください。なお、問題の箇所を特定しやすいように、必要最低限の状態にしてください。

・この問い合わせ票(Word形式)は、http://www.hotdocument.net/faq/にて公開しています。

(注意)必ずユーザ登録を済ませてから、お問合わせください。

【A HotDocument】ユーザサポートセンター support@hotdocument.net

MEMO

このツールによって、少しでもシステム開発の効率化ができたら幸いです。 【A HotDocument】開発者一同